

学年	特別支援学級
教科・単元名など	国語・読書指導「ふれあいお話ランド」
<p>【実践内容】 「ふれあいお話ランド～ボランティアの読み聞かせとのコラボ～」</p> <p>ねらい： ①お気に入りの本を読書してきた楽しさを友達に伝えることができる。 ②ボランティア「お話コスモス」による本の読み聞かせを楽しむことができる。</p> <p>【実践に至る経過】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までは交流級や昼の読み聞かせでお話コスモスの読み聞かせを聞いていたので、特別支援学級独自に読み聞かせを依頼していなかった。 ・「お話コスモスの読み聞かせ」を国語学習に位置づけたいと考えた。 お話を聞くだけではなく、好きな本を音読する楽しさとその本の好きな理由を友達に伝える学習を行う授業構成にした。 ・ボランティア「お話コスモス」との打合せを9月以降6回持った。15～30分ずつ行ってきた。児童に適した本の内容と選択、時間配分、プログラムなどを打ち合わせた。 ・第1回目を7月3日に実施した。今回（10月27日）が2回目である。 <p>【本時（1時間授業）の流れ】 司会（児童）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はじめの言葉（児童） 2 自己紹介（お話コスモスの方5名） 「お話コスモス」の活動についての紹介も 3 今、読んでいる本の紹介と、その本で好きな場面を音読（児童） 4 読み聞かせ（お話コスモス） 15分間 <ol style="list-style-type: none"> ①「しんかんせん だいぼうけん」 + 「しんかんせんにのって」一部読み聞かせ ②「とべ バッタ」（大型絵本） ③「かぶとむしのぶんちゃん」 ☆①～③に内容が似た本を20冊、1週間展示した。 5 感想発表（児童） 聞いていて楽しかった本とその理由（読書の広がり期待して） 6 感謝の言葉（児童） 7 記念撮影（児童とお話コスモス） 8 終わりの言葉（児童） <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童は集中して絵本に見入っていた。特別支援学級児童の興味や学力実態に合った本の選択が大切である。大型絵本は絵に迫力があり人気があった。 ・読み聞かせ本の選択にあたり「お話コスモス」に多くの本を提示してもらった。 ・児童は、自分の読んでいる本の紹介をしたことで、本との関わりができ、受け身ではなく、それを友達に伝えようとする姿が見られた。 	